

## 技術研究所の動き

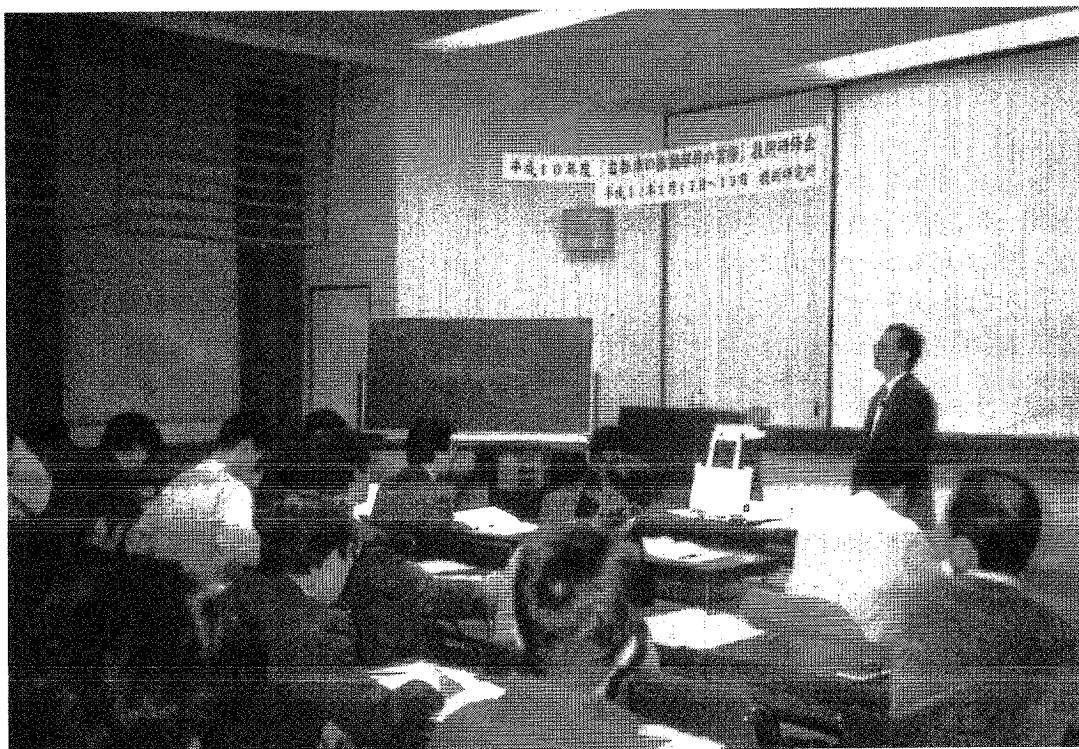
### 平成10年度技術研修会を開催した。

サスペンション、ソリッドタイヤ、プラスチックホイール、衝撃吸収サドル等の評価測

定機器やフーリエ変換、振動解析技術を習得するために技術研修会を、定員を超えた21名の参加者を得て、開催した。

また「技術研究所の実験公開」を併せて行った。

- 題 目 ● 「自転車の振動解析の実際」技術研修会  
——自転車の乗り心地を探る——
- 主 催 ● 財団法人自転車産業振興協会技術研究所
- 共 催 ● 自転車・福祉機器懇談会
- 協 賛 ● 社団法人 日本自転車協会  
日本健康福祉用具工業会
- 開催期日 ● 平成11年2月17、18、19日
- 開催場所 ● 自振協技術研究所



技術研修会

## 1. 講義

### 『オートバイのフロント及び

#### リヤサスペンションの歴史と構造』

カヤバ工業株式会社

岐阜南二輪工場設計部

主査部員 居波健一氏

### 『自転車の振動とサスペンションの動力学』

慶應義塾大学 理工学部

システムデザイン工学科

教授 吉田和夫氏

### 『振動解析とフーリエ変換の初歩』

自振協技術研究所 研究指導部

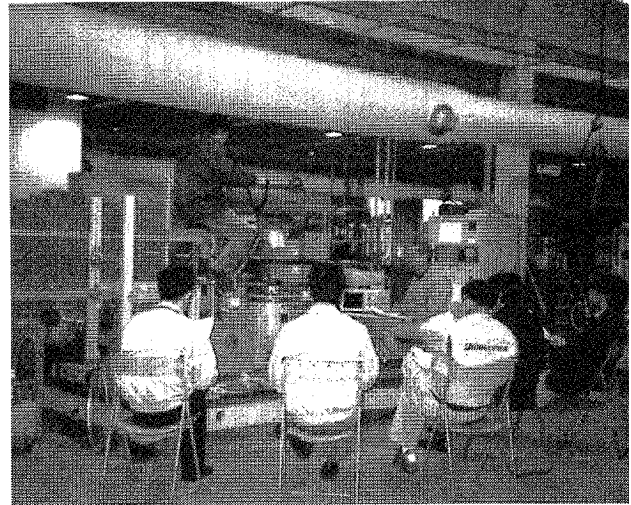
主任研究員 坪井信隆

## 2. 実習

- ・ 走行中の自転車の振動測定
- ・ 高速度ビデオによるサスペンション挙動解析
- ・ 人間の振動感受特性の計測
- ・ サスペンションの減衰力特性の計測
- ・ バネの固有振動数の測定
- ・ サスペンションホークの静荷重試験

## 3. 技術研究所実験公開

- ・ 電子顕微鏡  
走査電子顕微鏡による破損品の原因究明方法について実演した。
- ・ 2WS 自転車  
開発した2WS自転車の紹介と試乗を行った。
- ・ 応力測定、各種試験機  
自転車の走行性や操縦性を評価する試験方法について実演した。



研修会実習

### ・ 油圧加振機、衝突実験

自転車の強度や疲労耐久性を評価する試験方法について実演した。

### ・ データベース、インターネット体験

技研が運営するデータベースの利用方法について紹介・体験した。

### 手動車いすの SGマーク表示委託検査機関となる

技術研究所は、製品安全協会のSGマーク制度につき、平成11年2月より手動車いすが適用を受けることに伴い、マーク表示の委託検査機関となった。

技術研究所では自転車の試験研究機関としての長い経験を生かして、車いすの評価研究に取り組み、試験設備を整備してきた実績から委託検査機関となったものである。